

桜井市議会議員 やすおき つちや靖起

士 家



活動報告
第67号

連絡先 633-0064 桜井市戒重57 電話・FAX 0744・43・9288
https://tsuchiyayasuoki.com

新型コロナウイルス感染症対策に日夜取り組まれている医療従事者の皆さまをはじめ、社会機能維持のため日々取り組まれている全ての皆さまに、この場をお借りしまして感謝申し上げます。
また感染症によりお亡くなりになられた方に対して、謹んでお悔みを申し上げますとともに、罹患されました方には、一日も早い回復を祈念いたします。

物価高支援事業

全市民へ公平・公正な支援求める

目に見える形で各家庭に恩恵を

桜井市議会の土家靖起は、物価高を受けた市民の皆さんの生活支援(1世帯1500円クーポン、給食費、水道料金1カ月免除)を盛り込んだ補正予算を審議する市議会6月定例会で質問を行い、支援策が全ての市民に公平・公正に行き届くよう求めました。また目に見える形で市民の各家庭に恩恵があるよう、原油高や物価高の動向を見極めた継続的な支援事業を強く求めました。

市議会6月定例会では、国からの「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の用途について審議しました。このうち、原油高や物価の高騰を受けた市民生活の支援や事業者の支援として国から交付された約1億5000万円のうち、9000万円を盛り込んだ補正予算案が市から示されました。

土家 支援事業のうち、給食費の免除は子どもがおられる家庭に限られる。また水道料金の免除は未普及の地域もまだあり、子どもがおられない場合は、クーポン

総務委員会

物価高騰に対する市民の皆さまへの事業として①1世帯につき、市内の登録店舗で使用できる計1500円のクーポンを10月下旬の配布に②市民、事業者を対象に市内の上水道基本料金を1カ月間免除③給食費の保護者負担を軽減する目的で、市立小中学校の給食費を1カ月間免除の3本の柱を軸に、市がまとめました。私はこれについて、本会議、総務委員会で質問をしました。

教育長 不登校の児童生徒に上、給食は止めない形がほとんど。今回の制度は同じように対象になる。滞納があった場合も、その月の給食は同じように対象になる。

今、検討という言葉があったが、未普及の地域の方々にも公平に何らかの手だてがあってもいいのではないかと。公平や公正な観点で検討していただいたい。給食費については、滞納や不登校についてどのように対応するのか。



市民への主な物価高騰支援事業

- ▶市内の登録店舗で使用できる計1500円のクーポン配布
- ▶市内の上水道基本料金を1カ月間免除
- ▶市立小中学校の給食費を1カ月間免除

副市長 議員から指摘のあったように、今回の3本柱の事業は、3つとも該当する家庭や、確かに水道の未普及地域では1つしか該当しない家庭も生じる。今回のこの制度の中では、その地域の方々に特化した支援ができていないということについては今後、きちんとした根拠を持って、検討していきたい。

土家 今回の物価高騰への対応だが「生活が助かった」と市民の方々に思ってもらえるような対応がほしかった。国の交付金が約3000万円残る。合わせて、国からは追加の交付金が来る予定。給食、水道共に免除を1カ月のみにするのはなく、3カ月や4カ月とできるような対応を考えてもらいたい。目に見える形で各家庭に恩恵があるような対応を検討してもらいたい。

今回の総務委員会では、「自由討議」の動議が出されました。自由討議は、桜井市議会基本条例の第3条と9条に規定されているもので、委員同士が活発な意見を交わすものです。市が1500円のクーポンを確実に各世帯へ配布できるかどうか、その配布方法などについて話し合われました。わたしは、市案にあった自治会を通じて配布する方法は、自治会未加入の住宅もあり、全世帯に行き届くか疑問があることなどを指摘し、郵送などへ配布方法の変更や検討を求めました。

自由討議 クーポン配布方法 検討を求めめる

の感染拡大の状況と、地域の経済状況を見定め、市民生活、あるいは事業者支援、その他の活用を検討していく。今年度内に執行をするということになっているので、9月の補正予算で対応したい。

国の臨時交付金活用事業

小中体育館にWiFi整備へ

式典配信などの活用、学校現場から提案

本会議

土家 国の臨時交付金を活用した各小中学校の体育館へWiFiを設置する事業について聞きたい。なぜ今まで設置されていなかったのか。本来ならGIGAスクール構想整備の際に一緒に整備するべきではなかったか。

新しい活用方法の提案が学校現場の方からあったため、教育委員会として検討し、設置することにした。

土家 当時、一緒に整備を行っていたらもっと安く整備できたのではないかと不安。

教育委員会事務局局長 GIGAスクール構想に基づき、普通教室などでは既に基幹のネットワークが整備されている。今回の体育館WiFiの

教育委員会事務局局長

体育の授業

については、運動量を確保することが大変重要。オフラインでの動画、画像撮影ということも可能だったため、整備を行わないうと当時は判断した。

しかしながら現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、行事などを少人数で行っている。体育館にWiFiを設置すれば、式典などをオンライン上で全児童・生徒、保護者が観覧することが可能になる。このよう



市は、国の臨時交付金を活用した事業として各小中学校の体育館へWiFiを設置する

i整備は、同一ネットワークの追加構築になる。一体整備した場合と比較してもそれほど大きく構築費は変わらないことを業者に確認している。

観光協会HPリニューアル

「物価高への生活支援を」

土家 国の臨時交付金を活用した事業として、市は観光情報発信強化事業を行う予定だが、これの意義や事業内容について聞きたい。

まちづくり部長

これは市観光情報サイトと観光協会のサイトが個々に併存している状況で、閲覧者にとって見づらい状態になっていた。この2つのサイトを今年度統合し、桜井市の観光情報の発信力の強化につなげていく。この観光情報強化事業の経費(600万円)については、100%の補助を行う。

土家

このサイト改修の100%補助とはいかがなものか。どんな観光事業者の支



援、メリットにつながるのか。

まちづくり部長

今回、全アルすることさらなる桜井市の観光情報の発信、ひいては観光客への利便性の向上、観光事業者をはじめ市内事業者の情報発信の充実につながる。

土家

この国の臨時交付金は、観光協会のホームページ

学校給食費の1カ月免除

1カ月だけでなく継続支援を

土家

給食費の保護者負担軽減事業(給食費免除)は、1カ月だけという点については違和感がある。国では再度、臨時交付金が来ると聞いている。今後の国の補正予算と、今回の事業費の残金3000万円を含め、免除の拡充をお願いしたい。

市長

他の自治体では、給食費を複数月無償化する取

原油高、物価高の動向見極め 継続的な生活支援を

市議会6月定例会で土家は、市がまとめた物価高騰に対する市民の皆さまへの事業について質問をさせていただきました。

支援事業として市は、国からの補助金を使いクーポンを配布する他、水道の基本料金や小中学校給食費の1カ月免除などをまとめました。しかし、環境や地域によって1つしか恩恵を受けられない家庭も生じています。

市は今回の土家の質問に対して「検討する」と発言しています。今後、全ての市民に公平・公正に支援策が行き届くことに加え、原油高や物価高の動向を見極めた上での継続的な支援を望みます。

暑い日が続きます。市民の皆さまには、健康に十分留意していただきますよう、お願い申し上げます。

(土家靖起後援会会長・勾田義浩)



つちや靖起

現職
桜井市議会議員
桜井市ソフトボール協会顧問
戒重区顧問
桜井西地区社会福祉協議会会長
NPO法人ひかりの森理事
奈良県市町村職員年金者連盟桜井支部長

主な経歴
桜井市市長公室長
平成15年桜井市議選初選
平成19年桜井市議選2選
平成23年桜井市議選3選
平成24年桜井市議選4選
平成27年桜井市議選5選
平成31年桜井市議選

市政に対する要望・ご意見・ご提言をお寄せ下さい。

<https://tsuchiayasuoki.com>

633-0064 桜井市戒重57 電話・FAX 0744-43-9288

「あいさつなどは議員活動を優先させて頂きますため、略させて頂きませんが、市民の皆様にはご了承の程、よろしくお願ひ申し上げます。」